

令和4年度(令和3年度実施事業分)主要事業評価シート						No.	17-3																																					
PDCA	主要事業名	長寿訪問等事業	部課名	福祉部高齢介護課	担当	茶谷																																						
					内線	371																																						
P 総合計画との関係性と予算根拠	総合計画： 3 - 1 - 2 単位施策： 高齢者福祉 全体事業期間： 令和 3 年度 ~ 3 年度 全体事業費等： 3,573 千円 会計 一般会計 歳出科目 03.01.02.11.50 3か年実施計画（当該年度事業費等）： 3,600 千円																																											
	事業概要等	事業概要： 多年にわたり社会に貢献した高齢者に祝い金等を支給することにより、感謝の意を表すとともにその長寿を祝う。また、結婚生活50年、60年、70年を過ごされた夫婦に対して、祝い品を贈呈する。																																										
		事業目的： 高齢者に対して感謝の意と長寿を祝福する。																																										
		事業内容： 数え88歳（米寿）に祝金5千円を、満100歳及び最高齢者（男女各1名）に祝金1万円と寿色紙（寄附）を贈呈する。令和3年度から、数え99歳（白寿）の方への祝金を廃止する。																																										
		問題点・課題等： 昨今の長寿命化により、対象者数は増加傾向にあるため、それに伴い事業費も増加している。																																										
	予算額	主要事業とする理由																																										
	3,573 千円	（3か年実施計画事業） 政策的事業、高齢者への長寿祝金等の贈呈のため。																																										
	財源内訳																																											
	市費	得られる成果																																										
	3,573 千円	長年にわたり社会の進展に貢献してきた高齢者を敬愛し、その長寿を祝福するため、長寿祝金を贈り、感謝の意を表す。																																										
国費																																												
0 千円	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">目標値や目指すべき状態</th> <th>令和元年度</th> <th>令和2年度</th> <th>令和3年度</th> <th>単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">高齢者の長寿を祝福できる状態</td> <td>実績値</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">その他</td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>					目標値や目指すべき状態		令和元年度	令和2年度	令和3年度	単位	高齢者の長寿を祝福できる状態	実績値	—	—	—	—	目標値	—	—	—	—		実績値					目標値					その他	実績値					目標値				
目標値や目指すべき状態		令和元年度	令和2年度	令和3年度	単位																																							
高齢者の長寿を祝福できる状態	実績値	—	—	—	—																																							
	目標値	—	—	—	—																																							
	実績値																																											
	目標値																																											
その他	実績値																																											
	目標値																																											
0 千円																																												
0 千円																																												
D 値得られた成果と実績	決算額	得られた成果																																										
	3,255 千円	長年にわたり社会の進展に貢献してきた高齢者を敬愛し、その長寿を祝福するため、長寿祝金を贈り、感謝の意を表すことができた。																																										
		<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">成果指標</th> <th>令和3年度</th> <th>単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">高齢者の長寿を祝福できる状態</td> <td>実績値</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>					成果指標		令和3年度	単位	高齢者の長寿を祝福できる状態	実績値	—	—	目標値	—	—																											
	成果指標		令和3年度	単位																																								
	高齢者の長寿を祝福できる状態	実績値	—	—																																								
		目標値	—	—																																								
C 課題の整理	事業の評価・課題	B 「長寿祝金」については、高齢化に伴う対象者の増加等により対象年齢の見直しを行い、数え99歳（白寿）への祝金を廃止した。また、祝金の贈呈方法を口座振込等に変更したことでコロナ禍においても安全にお渡しすることができた。「プラチナ婚・ダイヤモンド婚・金婚を祝う会」についても、安易に式典を中止とせず、規模を縮小しつつ実施することができた。今後も高齢化の進展やコロナ禍における事業の実施方法等を検討していく必要がある。																																										
A 後課題の方向性に向けた今	今後の事業の方向性	合理化 平均寿命の延伸から「長寿祝金」の対象者の見直しを行う。数え88歳（米寿）については、健康寿命の延伸に貢献している方を「健康祝事業」にてお祝いする。「プラチナ婚・ダイヤモンド婚・金婚を祝う会」の式典での写真撮影に代え、記念品として写真クーポン券を贈呈することで、新型コロナウイルス感染症対策の一つとする。																																										
	観点別評価	必要性		有効性		効率性																																						
		①市の関与の妥当性 妥当	④上位施策への貢献 ー	⑦コスト ある																																								
		②市民ニーズ ー	⑤成果向上の余地 ない	削減余地 ※対象の変更																																								
	③休廃止の影響 小さい	⑥類似事業の有無 ない	⑧受益者負担適正化余地 ー																																									

目標項目（予算計上時に作成）
 予算見積書で活用

評価項目（決算時に作成）
 主要施策の成果報告書で活用